

「私たちはジェンダー平等政策を求めます」政策リスト(回答書)

政党名: 民主党

担当者名:

記載日: 2012年 11月 24日

各政党から届いた「回答書」を、「賛成+2ポイント・どちらかといえば賛成+1ポイント・どちらかといえば反対-1ポイント・反対-2ポイント」で「ジェンダー平等政策」指数を表しました。各政党の回答とポイントと比較してみてください。

	賛成 +2	どちらか といえば賛成 +1	どちらか といえば反対 -1	反対 -2
1 憲法:				
(1) 憲法9条(不戦)	■	□	□	□
(2) 憲法24条(男女平等)	■	□	□	□
2 脱原発:				
(3) 2030までに原発ゼロ	■	□	□	□
※2030年代までに				
3 防災復興:				
(4) 女性の参画を推進	■	□	□	□
(5) 被災地の女性雇用を創出	■	□	□	□
4 ポジティブアクション(積極的改善措置):				
(6) クォータ制を導入	□	■	□	□
(7) 202030を実現	■	□	□	□
5 雇用・労働:				
(8) 同一(価値)労働同一賃金	■	□	□	□
(9) 配偶者控除。3号被保険者	□	■	□	□
(10) 介護者の負担軽減・待遇改善	■	□	□	□
6 ワークライフバランス:				
(11) 子育て支援策強化	■	□	□	□
(12) 育児・介護休業制度	■	□	□	□

7 民法改正：

(13) 選択的夫婦別姓の実現

(14) 婚姻最低年齢、再婚禁止

(15) 婚外子相続分差別規定廃止

※是正

8 性暴力：

(16) 性暴力禁止法

(17) DV防止法

9 日本軍「慰安婦」：

(18) 河野・村山談話

(19) 国家の謝罪と補償

10 性的健康：

(20) 刑法の墮胎罪を廃止

(21) LGBT差別をなくす

11 マイノリティー・社会的弱者：

(22) 貧困解消の実効性政策

(23) 外国籍住民差別をなくす

12 国連女性差別撤廃条約の締結国としての責任遂行：

(24) 国内推進機構を強化

(25) 選択議定書を批准

(26) 国内人権機関を設置

○ご意見・補足など（400字以内）

「私たちはジェンダー平等政策を求めます」政策リスト(回答書)

政党名: 国民の生活が第一

担当者名:

記載日: 2012年 11月 24日

各政党から届いた「回答書」を、「賛成+2ポイント・どちらかといえば賛成+1ポイント・どちらかといえば反対-1ポイント・反対-2ポイント」で「ジェンダー平等政策」指数を表しました。各政党の回答とポイントと比較してみてください。

	賛成 +2	どちらか といえば賛成 +1	どちらか といえば反対 -1	反対 -2
1 憲法:				
(1) 憲法9条(不戦)	●●■	□	□	□
(2) 憲法24条(男女平等)	●●■	□	□	□
2 脱原発:				
(3) 2030までに原発ゼロ	●●■	□	□	□
3 防災復興:				
(4) 女性の参画を推進	●●■	□	□	□
(5) 被災地の女性雇用を創出	●●■	□	□	□
4 ポジティブアクション(積極的改善措置):				
(6) クォータ制を導入	●●■	□	□	□
(7) 202030を実現	●●■	□	□	□
5 雇用・労働:				
(8) 同一(価値)労働同一賃金	●●■	□	□	□
(9) 配偶者控除。3号被保険者	●●■	□	□	□
(10) 介護者の負担軽減・待遇改善	●●■	□	□	□
6 ワークライフバランス:				
(11) 子育て支援策強化	●●■	□	□	□
(12) 育児・介護休業制度	●●■	□	□	□

7 民法改正：

- (13) 選択的夫婦別姓の実現
- (14) 婚姻最低年齢、再婚禁止
- (15) 婚外子相続分差別規定廃止

8 性暴力：

- (16) 性暴力禁止法
- (17) DV防止法

9 日本軍「慰安婦」：

- (18) 河野・村山談話
- (19) 国家の謝罪と補償

10 性的健康：

- (20) 刑法の墮胎罪を廃止
- (21) LGBT差別をなくす

11 マイノリティー・社会的弱者：

- (22) 貧困解消の実効性政策
- (23) 外国籍住民差別をなくす

12 国連女性差別撤廃条約の締結国としての責任遂行：

- (24) 国内推進機構を強化
- (25) 選択議定書を批准
- (26) 国内人権機関を設置

○ご意見・補足など（400字以内）

「私たちはジェンダー平等政策を求めます」政策リスト(回答書)

政党名: 社民党

担当者名:

記載日: 2012年 11月 26日

各政党から届いた「回答書」を、「賛成+2ポイント・どちらかといえば賛成+1ポイント・どちらかといえば反対-1ポイント・反対-2ポイント」で「ジェンダー平等政策」指数を表しました。
各政党の回答とポイントと比較してみてください。

	賛成 +2	どちらか といえば賛成 +1	どちらか といえば反対 -1	反対 -2
1 憲法:				
(1) 憲法9条(不戦)	●●■	□	□	□
(2) 憲法24条(男女平等)	●●■	□	□	□
2 脱原発:				
(3) 2030までに原発ゼロ	●●■	□	□	□
3 防災復興:				
(4) 女性の参画を推進	●●■	□	□	□
(5) 被災地の女性雇用を創出	●●■	□	□	□
4 ポジティブアクション(積極的改善措置):				
(6) クォータ制を導入	●●■	□	□	□
(7) 202030を実現	●●■	□	□	□
5 雇用・労働:				
(8) 同一(価値)労働同一賃金	●●■	□	□	□
(9) 配偶者控除。3号被保険者	●●■	□	□	□
(10) 介護者の負担・待遇改善	●●■	□	□	□
6 ワークライフバランス:				
(11) 子育て支援策強化	●●■	□	□	□
(12) 育児・介護休業制度	●●■	□	□	□

7 民法改正：

- (13) 選択的夫婦別姓の実現
- (14) 婚姻最低年齢、再婚禁止
- (15) 婚外子相続分差別規定廃止

8 性暴力：

- (16) 性暴力禁止法
- (17) DV防止法

9 日本軍「慰安婦」：

- (18) 河野・村山談話
- (19) 国家の謝罪と補償

10 性的健康：

- (20) 刑法の墮胎罪を廃止
- (21) LGBT差別をなくす

11 マイノリティー・社会的弱者：

- (22) 貧困解消の実効性政策
- (23) 外国籍住民差別をなくす

12 国連女性差別撤廃条約の締結国としての責任遂行：

- (24) 国内推進機構を強化
- (25) 選択議定書を批准
- (26) 国内人権機関を設置

○ご意見・補足など（400字以内）

「私たちはジェンダー平等政策を求めます」政策リスト(回答書)

政党名: 日本共産党

担当者名:

記載日: 2012年 11月 27日

各政党から届いた「回答書」を、「賛成+2ポイント・どちらかといえば賛成+1ポイント・どちらかといえば反対-1ポイント・反対-2ポイント」で「ジェンダー平等政策」指数を表しました。各政党の回答とポイントと比較してみてください。

	賛成 +2	どちらか といえば賛成 +1	どちらか といえば反対 -1	反対 -2
1 憲法:				
(1) 憲法9条 (不戦)	●	■	□	□
(2) 憲法24条 (男女平等)	●	■	□	□
2 脱原発:				
(3) 2030までに原発ゼロ	●	■	□	□
	※理由付記			
3 防災復興:				
(4) 女性の参画を推進	●	■	□	□
(5) 被災地の女性雇用を創出	●	■	□	□
4 ポジティブアクション (積極的改善措置):				
(6) クォータ制を導入	●	□	□	□
	※理由付記			
(7) 202030を実現	●	■	□	□
5 雇用・労働:				
(8) 同一 (価値) 労働同一賃金	●	■	□	□
(9) 配偶者控除。3号被保険者	●	■	□	□
	※理由付記			
(10) 介護者の負担・待遇改善	●	■	□	□
6 ワークライフバランス:				
(11) 子育て支援策強化	●	■	□	□
(12) 育児・介護休業制度	●	■	□	□

7 民法改正：

- (13) 選択的夫婦別姓の実現
- (14) 婚姻最低年齢、再婚禁止
- (15) 婚外子相続分差別規定廃止

8 性暴力：

- (16) 性暴力禁止法
- (17) DV防止法

9 日本軍「慰安婦」：

- (18) 河野・村山談話
- (19) 国家の謝罪と補償

10 性的健康：

- (20) 刑法の墮胎罪を廃止
- (21) LGBT差別をなくす

11 マイノリティー・社会的弱者：

- (22) 貧困解消の実効性政策
- (23) 外国籍住民差別をなくす

12 国連女性差別撤廃条約の締結国としての責任遂行：

- (24) 国内推進機構を強化
- (25) 選択議定書を批准
- (26) 国内人権機関を設置

○ご意見・補足など（400字以内）

女性への差別は人間の平等と尊重の原則に反し、人類の発展に貢献すべき女性の能力の発揮を妨げるもの。国際的な基準にたつて、ヨーロッパ並みの「ルールある経済社会」を実現し、男女が、ともに能力を発揮して働き、子育てもできる社会、女性が経済的にも自立できる社会にします。憲法を守り男女平等を社会に徹底します。

○原発:いま必要なことは、「即時原発ゼロ」。すべての原発から直ちに撤退する政治決断だと考える。

○クオータ制:政党の取り組みとしては、女性の力を正当に評価し、積極的に女性候補を擁立する政党自身の自主的努力が問われていると考える。

○配偶者控除・第3号被保険:配偶者控除の廃止には基礎控除の引き上げが必要。年金の第3号被保険者制度は、女性の低年金や無年金などととも年金制度が抱える矛盾。「最低保障年金制度の実現でその矛盾を抜本的に解決する。

「私たちはジェンダー平等政策を求めます」政策リスト(回答書)

政党名: 公明党

担当者名:

記載日: 2012年 11月 26日

各政党から届いた「回答書」を、「賛成+2ポイント・どちらかといえば賛成+1ポイント・どちらかといえば反対-1ポイント・反対-2ポイント」で「ジェンダー平等政策」指数を表しました。各政党の回答とポイントと比較してみてください。

	賛成 +2	どちらか といえば賛成 +1	どちらか といえば反対 -1	反対 -2
1 憲法:				
(1) 憲法9条(不戦)	■	□	□	□
(2) 憲法24条(男女平等)	■	□	□	□
2 脱原発:				
(3) 2030までに原発ゼロ	□	■	□	□
3 防災復興:				
(4) 女性の参画を推進	■	□	□	□
(5) 被災地の女性雇用を創出	■	□	□	□
4 ポジティブアクション(積極的改善措置): ※公明党は全議員のうちすでに3割が女性				
(6) クォータ制を導入	□	■	□	□
(7) 202030を実現	□	■	□	□
5 雇用・労働:				
(8) 同一(価値)労働同一賃金	■	□	□	□
(9) 配偶者控除。3号被保険者	□	□	■	□
(10) 介護者の負担・待遇改善	■	□	□	□
6 ワークライフバランス:				
(11) 子育て支援策強化	■	□	□	□
(12) 育児・介護休業制度	■	□	□	□

7 民法改正：

- (13) 選択的夫婦別姓の実現
- (14) 婚姻最低年齢、再婚禁止
- (15) 婚外子相続分差別規定廃止

8 性暴力：

- (16) 性暴力禁止法
- (17) DV防止法

9 日本軍「慰安婦」：

- (18) 河野・村山談話
- (19) 国家の謝罪と補償

10 性的健康：

- (20) 刑法の墮胎罪を廃止
- (21) LGBT差別をなくす

11 マイノリティー・社会的弱者：

- (22) 貧困解消の実効性政策
- (23) 外国籍住民差別をなくす

12 国連女性差別撤廃条約の締結国としての責任遂行：

- (24) 国内推進機構を強化
- (25) 選択議定書を批准
- (26) 国内人権機関を設置

○ご意見・補足など（400字以内）

「私たちはジェンダー平等政策を求めます」政策リスト(回答書)

政党名: 緑の党

担当者名:

記載日: 2012年 11 月 26 日

各政党から届いた「回答書」を、「賛成+2ポイント・どちらかといえば賛成+1ポイント・どちらかといえば反対-1ポイント・反対-2ポイント」で「ジェンダー平等政策」指数を表しました。
各政党の回答とポイントと比較してみてください。

	賛成 +2	どちらか といえば賛成 +1	どちらか といえば反対 -1	反対 -2
1 憲法:				
(1) 憲法9条 (不戦)	●	□	□	□
(2) 憲法24条 (男女平等)	●	□	□	□
2 脱原発:				
(3) 2030までに原発ゼロ	●	□	□	□
		ただし即廃炉		
3 防災復興:				
(4) 女性の参画を推進	●	□	□	□
(5) 被災地の女性雇用を創出	●	□	□	□
4 ポジティブアクション (積極的改善措置):				
(6) クオータ制を導入	●	□	□	□
(7) 202030を実現	●	□	□	□
5 雇用・労働:				
(8) 同一 (価値) 労働同一賃金	●	□	□	□
(9) 配偶者控除。3号被保険者	●	□	□	□
(10) 介護者の負担・待遇改善	●	□	□	□
6 ワークライフバランス:				
(11) 子育て支援策強化	●	□	□	□
(12) 育児・介護休業制度	●	□	□	□

7 民法改正：

- (13) 選択的夫婦別姓の実現
- (14) 婚姻最低年齢、再婚禁止
- (15) 婚外子相続分差別規定廃止

8 性暴力：

- (16) 性暴力禁止法
- (17) DV防止法

9 日本軍「慰安婦」：

- (18) 河野・村山談話
- (19) 国家の謝罪と補償

10 性的健康：

- (20) 刑法の墮胎罪を廃止
- (21) LGBT差別をなくす

11 マイノリティー・社会的弱者：

- (22) 貧困解消の実効性政策
- (23) 外国籍住民差別をなくす

12 国連女性差別撤廃条約の締結国としての責任遂行：

- (24) 国内推進機構を強化
- (25) 選択議定書を批准
- (26) 国内人権機関を設置

○ご意見・補足など（400字以内）

「私たちはジェンダー平等政策を求めます」政策リスト(回答書)

政党名: 自由民主党

担当者名:

記載日: 2012年 11 月 28 日

各政党から届いた「回答書」を、「賛成+2ポイント・どちらかといえば賛成+1ポイント・どちらかといえば反対-1ポイント・反対-2ポイント」で「ジェンダー平等政策」指数を表しました。
各政党の回答とポイントと比較してみてください。

	賛成 +2	どちらか といえば賛成 +1	どちらか といえば反対 -1	反対 -2
1 憲法:				
(1) 憲法9条 (不戦)	■	□	□	□
(2) 憲法24条 (男女平等)	■	□	□	□
2 脱原発:				
(3) 2030までに原発ゼロ	□	□	□	□
	どちらとも言えない			
3 防災復興:				
(4) 女性の参画を推進	■	□	□	□
(5) 被災地の女性雇用を創出	■	□	□	□
4 ポジティブアクション (積極的改善措置):				
(6) クオータ制を導入	□	□	□	□
	どちらとも言えない			
(7) 202030を実現	■	□	□	□
5 雇用・労働: :				
(8) 同一 (価値) 労働同一賃金	■	□	□	□
(9) 配偶者控除。3号被保険者	□	□	□	□
	どちらとも言えない			
(10) 介護者の負担・待遇改善	■	□	□	□
6 ワークライフバランス:				
(11) 子育て支援策強化	■	□	□	□
(12) 育児・介護休業制度	■	□	□	□

「私たちはジェンダー平等政策を求めます」政策リスト(回答書)

政党名: 日本維新の会
 担当者名:
 記載日: 2012年 11月 30日

「回答書」は、「賛成+2ポイント・どちらかといえば賛成+1ポイント・どちらかといえば反対-1ポイント・反対-2ポイント」で「ジェンダー平等政策」指数を表します。

	賛成 +2	どちらか といえば賛成 +1	どちらか といえば反対 -1	反対 -2
--	----------	----------------------	----------------------	----------

○憲法:

- (1) 憲法9条(不戦)
 実態に応じた整備をすべき
- (2) 憲法24条(男女平等)

○脱原発:

- (3) 2030までに原発ゼロ
 結果としてフェードアウト

○防災復興:

- (4) 女性の参画を推進
- (5) 被災地の女性雇用を創出

○ポジティブアクション(積極的改善措置):

- (6) クォータ制を導入
 男女性別は考慮していません。本人の資質が基本
- (7) 202030を実現

○雇用・労働:

- (8) 同一(価値)労働同一賃金
- (9) 配偶者控除。3号被保険者
 地方が決める!消費税の地方税化!地方共有税を創設する
- (10) 介護者の負担・待遇改善

○ワークライフバランス:

- (11) 子育て支援策強化
- (12) 育児・介護休業制度

○民法改正：

- (13) 選択的夫婦別姓の実現
- (14) 婚姻最低年齢、再婚禁止
- (15) 婚外子相続分差別規定廃止

○性暴力：

- (16) 性暴力禁止法
- (17) DV防止法

○日本軍「慰安婦」：

- (18) 河野・村山談話
- (19) 国家の謝罪と補償

○性的健康：

- (20) 刑法の墮胎罪を廃止
- (21) LGBT差別をなくす

○マイノリティー・社会的弱者：

- (22) 貧困解消の実効性政策
- (23) 外国籍住民差別をなくす

○国連女性差別撤廃条約の締結国としての責任遂行：

- (24) 国内推進機構を強化
- (25) 選択議定書を批准
- (26) 国内人権機関を設置

○ご意見・補足など（400字以内）

性別による差別には反対。
自立する個人、自立する地域、自立する国家を目指す！

「私たちはジェンダー平等政策を求めます」政策リスト(回答書)

政党名: 国民新党
 担当者名:
 記載日: 2012年 12月 1日

各政党から届いた「回答書」を、「賛成+2ポイント・どちらかといえば賛成+1ポイント・どちらかといえば反対-1ポイント・反対-2ポイント」で「ジェンダー平等政策」指数を表しました。
 各政党の回答とポイントと比較してみてください。

	賛成	どちらかとい えば賛成	どちらかとい えば反対	反対
○憲法:				
(1) 憲法9条 (不戦)	□	□	■	□
(2) 憲法24条 (男女平等)	□	■	□	□
○脱原発:				
(3) 2030までに原発ゼロ	□	□	■	□
技術面(実質的)で2030までに原発ゼロ葉は不可能なため				
○防災復興:				
(4) 女性の参画を推進	□	■	□	□
(5) 被災地の女性雇用を創出	□	■	□	□
○ポジティブアクション (積極的改善措置):				
(6) クォータ制を導入	□	□	■	□
自然にそうなるのが自然である				
(7) 202030を実現	□	□	■	□
○雇用・労働:				
(8) 同一(価値)労働同一賃金	□	■	□	□
(9) 配偶者控除。3号被保険者	□	□	■	□
(10) 介護者の負担・待遇改善	□	■	□	□
○ワークライフバランス:				
(11) 子育て支援策強化	□	■	□	□
(12) 育児・介護休業制度	□	■	□	□

○民法改正：

- (13) 選択的夫婦別姓の実現
- (14) 婚姻最低年齢、再婚禁止
- (15) 婚外子相続分差別規定廃止

○性暴力：

- (16) 性暴力禁止法
- (17) DV防止法

○日本軍「慰安婦」：

- (18) 河野・村山談話
- (19) 国家の謝罪と補償

○性的健康：

- (20) 刑法の墮胎罪を廃止
- (21) LGBT差別をなくす

○マイノリティー・社会的弱者：

- (22) 貧困解消の実効性政策
- (23) 外国籍住民差別をなくす

○国連女性差別撤廃条約の締結国としての責任遂行：

- (24) 国内推進機構を強化
- (25) 選択議定書を批准
- (26) 国内人権機関を設置

○ご意見・補足など（400字以内）

誰でも「権利」というものがある反面、「相手を受け入れ、認める寛容性」「あらゆる価値観の共生」といったものがより必要になると思います。

「私たちはジェンダー平等政策を求めます」政策リスト(回答書)

政党名: 日本未来の党
 担当者名:
 記載日: 2012年 12月 6日

「回答書」は、「賛成+2ポイント・どちらかといえば賛成+1ポイント・どちらかといえば反対-1ポイント・反対-2ポイント」で「ジェンダー平等政策」指数を表します。

	賛成	どちらかとい えば賛成	どちらかとい えば反対	反対
○憲法:				
(1) 憲法9条 (不戦)	■	□	□	□
(2) 憲法24条 (男女平等)	■	□	□	□
○脱原発:				
(3) 2030までに原発ゼロ	■	□	□	□
	22年までに卒原発			
○防災復興:				
(4) 女性の参画を推進	■	□	□	□
(5) 被災地の女性雇用を創出	■	□	□	□
○ポジティブアクション (積極的改善措置):				
(6) クォータ制を導入	■	□	□	□
	我が党は今回の総選挙で立候補者の男女比でほぼ達成			
(7) 202030を実現	■	□	□	□
○雇用・労働:				
(8) 同一 (価値) 労働同一賃金	■	□	□	□
(9) 配偶者控除。3号被保険者	□	■	□	□
	女性の社会参画を促すためにも、この制度の見直しは重要であると考えているが、制度化する際は、激変緩和が必要と考える。また、税制はできうる限りシンプルであるべきと考える。			
(10) 介護者の負担・待遇改善	■	□	□	□
○ワークライフバランス:				
(11) 子育て支援策強化	■	□	□	□
(12) 育児・介護休業制度	■	□	□	□

○民法改正：

- (13) 選択的夫婦別姓の実現
今後党内で議論していく
- (14) 婚姻最低年齢、再婚禁止
今後党内で議論していく
- (15) 婚外子相続分差別規定廃止
今後党内で議論していく

○性暴力：

- (16) 性暴力禁止法
今後党内で議論していく
- (17) DV防止法

○日本軍「慰安婦」：

アジアの戦争の後始末と同時に未来への構想、ビジョンを先導的に打ち出し、21世紀の平和の哲学、共生の哲学を日本から発信することが21世紀の日本の役割ではないか。

- (18) 河野・村山談話
- (19) 国家の謝罪と補償

○性的健康：

- (20) 刑法の墮胎罪を廃止
- (21) LGBT差別をなくす
社会的排除の定義を含め、今後党内で議論していく。

○マイノリティー・社会的弱者：

- (22) 貧困解消の実効性政策
- (23) 外国籍住民差別をなくす
社会的排除の定義を含め、今後党内で議論していく。

○国連女性差別撤廃条約の締結国としての責任遂行： これら三項目については、今後議論していくが、責任遂行については賛成

- (24) 国内推進機構を強化
- (25) 選択議定書を批准
- (26) 国内人権機関を設置

○ご意見・補足など（400字以内）

結党後、時期も浅いので、党全体で議論していないことにご配慮ください。